



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月30日

上場会社名 キムラユニティー株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 9368 URL <https://www.kimura-unity.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 賢宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役シニア・エグゼクティブ・アドバイザー (氏名) 小山 幸弘 TEL 052-962-7053
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	16,502	9.1	1,343	21.8	1,640	30.2	1,119	51.3
2026年3月期第1四半期	15,125	△0.0	1,102	△7.6	1,260	△8.7	740	△16.0

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 1,033百万円（134.9％） 2026年3月期第1四半期 440百万円（△60.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	27.22	—
2026年3月期第1四半期	18.01	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	71,789	46,648	62.0	1,081.90
2026年3月期	71,341	46,302	62.1	1,076.71

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 44,494百万円 2026年3月期 44,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		19.00	—	19.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	31,300	2.6	2,430	4.3	2,800	3.3	1,900	5.9	46.21
通期	66,000	2.3	5,100	2.9	5,900	2.3	3,850	20.2	93.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	47,087,600株	2026年3月期	47,087,600株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	5,961,522株	2026年3月期	5,961,522株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	41,126,078株	2026年3月期1Q	41,085,178株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

- ・ 注記事項 (1) には「連結範囲の重要な変更の有無」に関する事項を記載しています。
- ・ 金融商品取引法の改正により、四半期報告書の提出はありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や堅調な内需を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う原油・原材料価格の高止まり、および価格転嫁の遅れによる企業収益への圧迫など、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、海外におきましても中東地域における情勢不安の再燃やウクライナ情勢の長期化、金融資本市場の変動による影響には引き続き注意が必要であり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

また、当社グループと関係の深い自動車業界におきましても、原材料価格やエネルギーコストの高止まりに加え、米国の貿易政策に伴う追加関税措置への対応など、サプライチェーン全体でコスト圧迫要因が顕在化いたしました。

このような経営環境のもと、当期の業績につきましては、国内物流サービス事業における主要顧客からの受注量の増加等により、16,502百万円（前年同期比9.1%増収）となりました。営業利益は、売上高の増収等により、1,343百万円（同21.8%増益）、経常利益は、営業利益の増益及び持分法による投資利益の増加等により、1,640百万円（同30.2%増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増益等により、1,119百万円（同51.3%増益）となりました。

なお、主なセグメント別の売上高（セグメント間の内部売上を含む）、営業利益の状況は次の通りであります。

① 物流サービス事業

売上高は、国内物流サービス事業における主要顧客からの受注量の増加等により、11,944百万円（前年同期比13.1%増収）となりました。営業利益は、売上高の増収に加え、収益改善活動の効果もあり、1,426百万円（同19.3%増益）となりました。

② モビリティサービス事業

売上高は、車両販売事業における車両販売台数の増加等により、3,687百万円（前年同期比1.3%増収）となりました。営業利益は車両整備事業の収益改善活動の効果等により、279百万円（同21.1%増益）となりました。

③ 情報サービス事業

売上高は、主要顧客からの受注量の増加等により、652百万円（前年同期比3.9%増収）となりました。営業利益は、原価率の悪化等により、71百万円（同19.1%減益）となりました。

④ 人材サービス事業

売上高は、市場の人材獲得競争の中、積極的な拡販活動や新規顧客の獲得に注力したものの、受注量の減少等により、421百万円（前年同期比12.5%減収）となりました。営業利益は売上高の減収の影響の他、販売費及び一般管理費の増加等により、10百万円（同48.3%減益）となりました。

⑤ その他サービス事業

売上高は、売電サービスにより、13百万円（前年同期比1.4%減収）となりました。営業利益は原価率の改善等により、6百万円（同3.8%増益）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結累計期間末の総資産は71,789百万円となり、前連結会計年度末に比較して447百万円の増加となりました。その主な要因は、リース投資資産の増加等により流動資産が486百万円増加したことによるものであります。

負債合計は25,141百万円となり、前連結会計年度末に比較して101百万円の増加となりました。その主な要因は、長期未払金の増加により固定負債が186百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比較して346百万円増加の46,648百万円となりました。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比0.1ポイント下落の62.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年4月27日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,798	12,018
受取手形、売掛金及び契約資産	10,431	9,736
リース投資資産	7,222	7,560
商品及び製品	356	382
仕掛品	25	13
原材料及び貯蔵品	238	267
その他	1,188	1,770
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	31,262	31,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,646	7,722
機械装置及び運搬具（純額）	799	781
賃貸資産（純額）	451	399
土地	6,878	6,884
リース資産（純額）	471	449
建設仮勘定	51	56
その他（純額）	1,545	1,560
有形固定資産合計	17,845	17,854
無形固定資産		
その他	1,362	1,355
無形固定資産合計	1,362	1,355
投資その他の資産		
投資有価証券	8,936	8,523
繰延税金資産	3	3
退職給付に係る資産	8,459	8,639
その他	3,476	3,669
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	20,871	20,831
固定資産合計	40,079	40,041
資産合計	71,341	71,789

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,013	1,123
短期借入金	626	639
1年内返済予定の長期借入金	2,000	2,000
未払金	2,369	2,377
未払費用	4,357	4,239
リース債務	688	688
未払法人税等	985	692
賞与引当金	1,635	1,797
役員賞与引当金	70	10
その他	1,176	1,268
流動負債合計	14,922	14,838
固定負債		
長期未払金	4,653	4,903
リース債務	894	880
退職給付に係る負債	4	4
繰延税金負債	3,427	3,376
再評価に係る繰延税金負債	900	900
その他	236	237
固定負債合計	10,116	10,303
負債合計	25,039	25,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,596	3,596
資本剰余金	3,463	3,463
利益剰余金	30,331	30,752
自己株式	△3,367	△3,367
株主資本合計	34,024	34,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,543	3,396
土地再評価差額金	509	509
為替換算調整勘定	2,644	2,681
退職給付に係る調整累計額	3,558	3,462
その他の包括利益累計額合計	10,257	10,049
非支配株主持分	2,021	2,153
純資産合計	46,302	46,648
負債純資産合計	71,341	71,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	15,125	16,502
売上原価	12,088	13,176
売上総利益	3,036	3,326
販売費及び一般管理費	1,933	1,982
営業利益	1,102	1,343
営業外収益		
受取利息	25	19
受取配当金	69	76
為替差益	-	0
持分法による投資利益	146	247
その他	10	10
営業外収益合計	251	354
営業外費用		
支払利息	26	25
支払手数料	9	22
為替差損	56	-
その他	1	8
営業外費用合計	93	57
経常利益	1,260	1,640
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	-	32
特別利益合計	0	32
特別損失		
固定資産除売却損	5	14
その他	-	0
特別損失合計	5	14
税金等調整前四半期純利益	1,255	1,659
法人税、住民税及び事業税	436	575
法人税等調整額	11	△99
法人税等合計	448	476
四半期純利益	806	1,183
非支配株主に帰属する四半期純利益	66	63
親会社株主に帰属する四半期純利益	740	1,119

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	806	1,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	204	△147
為替換算調整勘定	△514	115
退職給付に係る調整額	△32	△96
持分法適用会社に対する持分相当額	△23	△21
その他の包括利益合計	△366	△149
四半期包括利益	440	1,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	473	912
非支配株主に係る四半期包括利益	△33	121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	523百万円	485百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	モビリティサ ービス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	10,557	3,629	627	297	15,111	13	15,125	-	15,125
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	3	11	-	184	199	-	199	△199	-
計	10,561	3,640	627	481	15,311	13	15,324	△199	15,125
セグメント 利益	1,196	230	87	20	1,534	6	1,540	△437	1,102

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△437百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△438百万円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2026年4月1日至2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	モビリティサ ービス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	11,942	3,671	652	222	16,488	13	16,502	-	16,502
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	2	15	-	199	217	-	217	△217	-
計	11,944	3,687	652	421	16,706	13	16,719	△217	16,502
セグメント 利益	1,426	279	71	10	1,787	6	1,793	△450	1,343

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△450百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△451百万円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。